

平成28年度

事務事業評価表 A（平成27年度の実績評価）

記入年月日
平成 28 年 4 月 1 日

Table with columns for project name, policy system position, financial system position, and budget items. Includes details for '法定外公共物管理事業（ため池・水路）' and '農業の振興'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

Table with two main columns: ①事務事業の概要 and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details on permit management and boundary confirmation.

（2）事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table showing performance indicators and trends for 2015-2030. Includes metrics like '許可申請件数', '桜川市内のため池数', and '事務処理の達成率'.

Table showing input trends (2016-2030) for personnel and costs. Includes categories like '国庫支出金', '事業費計(A)', and '人件費計(B)'.

Table showing internal cost breakdown for 27th and 28th fiscal years. Includes a '合計' (Total) row for both years.

Table for implementation content for 28th, 29th, and 30th fiscal years. Includes a note: '※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する' and a list of project types.

事務事業名	法定外公共物管理事業（ため池・水路）	事務事業No.	50103000851	所属課	農林課
-------	--------------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	地方分権政策に基づき、平成17年度から法定外公共物（道路・水路・ため池）の財産譲与が行われ、県が行っていた許可業務を市が実施することになった。平成25年度より水路管理が建設課に移管され、ため池に関する業務のみを行うようになった。近年、太陽光発電施設に関係する業務が増加している。また、平成27年度にはため池台帳の見直しを行った。
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？	以前より、法定外公共物に関する占有許可申請と境界確認事務を統一して欲しいとの声があり、平成25年度より水路に関する事務は全て建設課で対応することとなった。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？）	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	農業用ため池の法定外使用について管理することで、周辺の農地の保護に繋がる。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称）	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	市が法定外公共物の所有者であり、財産管理・機能管理を行うことは妥当である。
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？）	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	平成25年度より水路の管理については建設課で実施しており、これ以上の向上は難しい。
有効性	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？）	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	ため池の管理が行われない状態になり、周辺農地や農作物に大きな影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）→	<input type="checkbox"/> 余地がない	平成25年度より建設課に一部統合済。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	管理業務が建設課に統合されたことにより、人件費が大きく削減されたので、これ以上の削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？）	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	法定外公共物の目的外利用者からの使用料徴収のため、費用負担は公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	今後は、太陽光発電施設の設置増加に伴い、雨水排水のため池への放流について相談が増加することが考えられる。そのような対応について今後検討していく必要がある。また、ため池台帳の整理により、より効果的な管理が行えるようになったと考える。																		
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要）																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 ため池の現況確認が必要である。	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> </table>	成果	向上				維持		○		低下						削減	維持	増加
成果	向上																		
	維持			○															
	低下																		
		削減	維持	増加															
(6) 事務事業優先度評価結果																			
成果優先度評価結果	⑨																		
コスト削減優先度評価結果	⑥																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/> 確認